

# 日本医療の国際化に向けて



## 医学部保健学科検査技術科学専攻 兼平 裕貴

GFL2018年度生 (岩手県立盛岡第三高等学校出身)

私は将来、日本の医療現場の国際化に貢献できる臨床検査技師になりたいと思っています。具体的には、日本に海外の医療従事者を招く際の仲介など、海外の医療機関との連携をより進めていくために役に立ちたいと考えています。そして、日本と海外の医療機関における架け橋のような存在になりたいです。

GFLでは英語力向上のためIntensive EnglishやGFL生限定の特別講義、それ以外にも企画から開催まで全て学生が担当する外部講師による講演会など、自身の目標へと近づいていくための様々な活動を経験することができます。また、医学部のみならず、全学部の高い志を持った学生が集まるので、自然と競争意識が生まれ活動することができます。